

# 平成 20 年度 瀬谷地区センター事業計画書

## I、瀬谷区区民利用施設協会の経営方針

平成 19 年度は、瀬谷地区センターの管理運営実績に関し第三者評価において全般にわたり高い評価を得た。平成 20 年度においても引続き運営の効率化と利用者サービスの向上に向けて運営努力を続けて参ります。

## II、瀬谷地区センターの管理運営事業

瀬谷地区センターの管理運営事業を次により実施する。

### 1、施設概要

- |          |                                |
|----------|--------------------------------|
| (1) 施設名  | 横浜市 瀬谷地区センター（老人福祉センター和楽荘との複合館） |
| (2) 所在地  | 横浜市瀬谷区瀬谷三丁目 18 番地 1            |
| (3) 建物概要 | ①、竣工時期 昭和 55 年 10 月 20 日       |
|          | ②、構造 鉄筋コンクリート造                 |
|          | ③、階数 地上 3 階建                   |
|          | ④、延床面積 3,524.51㎡               |

### 2、瀬谷地区センターが行う業務内容

- (1) 瀬谷地区センターの運営に関する業務
- (2) 瀬谷地区センターの維持管理に関する業務
- (3) 瀬谷地区センターが企画する自主事業の実施に関する業務

### 3、管理運営事業の人員体制（老人福祉センター和楽荘の管理運営をローテーション勤務により兼務）

- |             |        |       |        |
|-------------|--------|-------|--------|
| ・ 館長        | ・ 副館長  | ・ 指導員 |        |
| ・ 1 名       | ・ 2 名  | ・ 2 名 |        |
| ・ スタッフ（午前帯） | ・ 10 名 | （午後帯） | ・ 10 名 |
|             |        | （夜間帯） | ・ 6 名  |
|             |        |       | 計 31 名 |

### 4、瀬谷地区センターの管理運営方針

- (1) 地区センターにおいては、地区センターの設置目的である「地域の住民が自らの生活環境の向上のために自主的に活動し、スポーツ、レクリエーション、講演会、研修会、サークル活動などを通じて相互交流を深める。」ことを目的とします。
- (2) これらの活動をきっかけに地域コミュニティの醸成、地域連帯意識の形成を図っていくため幼児からお年寄りまでの幅広い層の市民が、誰でも気軽に利用できる区の中心部方面の中心的施設として管理運営を進めます。

## III、地域ニーズや利用者ニーズの把握

地区センターの設置目的を達成するために、運営委員会や利用者会議等を通じて、また、アンケート等を通じて地域ニーズや利用者ニーズを的確に把握し、管理運営や事業の実施に反映させます。

## IV、サービス提供について

### (1) サービスの提供に関する基本的な考え方

#### (1) 職員の意識改革の推進

職員全員が「施設の管理者」から「サービス提供者」への意識改革を実践して行きます。

- ・ 窓口では、挨拶・声かけはもとより気持ち良く、気軽に利用頂けるよう接客に勤めます。
- ・ 利用者から「楽しかった。」「来て良かった。」「また来て見たい。」と言って頂けるような運営を目指します。

#### (2) 職員の資質の向上

- ・ 接遇研修・運営実務研修・人権啓発等各種の研修を実施して行きます。
- ・ 必要に応じて他の施設見学等を実施します。
- ・ 適切に交流や登用等の人事措置を検討して参ります。

#### (3) 利用環境の整備・向上

- ①、利用者サービス備品の整備・補修を進めます。
- ②、施設内外の安全管理はもとより、清掃や室温管理・換気・騒音等の管理に留意して行きます。
- ③、施設内のバリアフリー化の推進。

#### (4) 利用者ニーズの反映

- ①、できる事は迅速に、できない事はその理由と代替案を示し説明責任をはたして行きます。

## V、自主事業の実施

### (1) 自主事業に対する基本的な考え方

自主事業の実施は、「地区センターの設置理念」や「地域住民の生きがい作りの場」であることをより効果的に具現するための施策です。

各センターが、館独自の企画で自主事業を実施していますが、この事業の目的は、地域のニーズを把握して、年齢・性別などに偏らず、多くの住民が気軽に参加できる様々な事業を展開して、新しい地域コミュニティ団体やグループの形成及び地域住民の生きがい作りの場であることのきっかけ作りの場を提供するところにあります。

また、地域の少年活動の拠点として小学生を対象とした「ワンパク」事業も実施します。

事業は各施設ごとに地域ニーズを反映させた様々な魅力あるメニューの事業企画を展開して参ります。

### (2) 自主事業実施計画

平成20年度の自主事業企画は次ページ以降のとおりですが、平成20年度予算と地域や利用者ニーズを勘案しながら効率的に事業を実施してまいります。

## 平成20年度瀬谷地区センター事業計画書

	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算
前期 教室	～身体をほぐして～ ストレッチ体操	成人	50人	4月～9月	9回	70,000
	～ゆったり楽しむ～ 太極拳	成人	40人	4月～9月	10回	100,000
	～ピラティスを取り入れて～ エアロビクス	成人	50人	4月～9月	11回	86,000
	季節の寄せ植え(春・夏・秋)	成人	各20人	4月・6月・9月	3回	17,000
	～四季折々の～ ロビーコンサート	どなたでも	—	4月・7月	2回	55,000
	～瀬谷のこと、もっと知りましょう！～ 瀬谷の歴史講座～座学あり、探訪あり～	成人	30人	5月～6月	5回	42,000
	初めてのデッサン画	成人	16人	5月～7月	6回	47,000
	～野菜のソムリエによる～ 家庭でできるフレンチ料理	成人	16人	5月～7月	3回	17,000
	タオル草履作り	成人	16人	5月	2回	16,000
	～夏に向けて～ おしゃれな手作りアクセサリ	成人	16人	6月	1回	7,000
後期 教室	～身体をほぐして～ ストレッチ体操 2	成人	50人	10月～3月	11回	86,000
	～ゆったり楽しむ～ 太極拳 2	成人	50人	10月～3月	11回	110,000
	～ピラティスを取り入れて～ エアロビクス 2	成人	50人	10月～3月	11回	86,000
	～野菜のソムリエによる～ 家庭でできるフレンチ料理 2	成人	16人	10月～12月	3回	17,000
	写真入門	成人	20人	10月	3回	17,000
	気楽に短歌作り	成人	20人	10月～12月	6回	48,000
	～子供の笑顔が楽しみ～ お菓子作り	成人	20人	10月	4回	32,000
	紙バンドで作るシンプルバッグ	成人	12人	10月	2回	17,000
	～四季折々の～ ロビーコンサート	どなたでも	—	10月・2月	2回	60,000
	オリジナル石けんを作ってみませんか！	成人	20人	11月	1回	6,000
季節の寄せ植え(冬)	成人	20人	11月	1回	6,000	
クリスマスとお正月2度楽しめる フラワーアレンジメント	成人	20人	12月	1回	6,000	
はじめて持つ小筆で楽しくかな書道	成人	20人	1月～3月	6回	35,000	
紙バンドでかわいいお雛様作り	成人	12人	2月	2回	17,000	
合 計						1,000,000

## 平成20年度瀬谷センターワンパク事業計画書

	教室名	対象者	募集人数	開催期間	回数	予算
通 年 教 室	子供料理教室	小学生	20	5月～11月	6	74,700
	子供卓球教室	小・中学生	30	4月～2月	4	48,500
	子供ハートミントン教室	小・中学生	30	5月～1月	4	48,500
	子供ヒップホップ教室	小学生	20	7月～12月	4	35,200
	おはなし会	親子	40	4月～2月	10	33,330
体 験 教 室	お花のオブジェ	小学生	20	5月	1	5,600
	陶芸教室	小学生	20	6月	1	7,800
	絵画教室	小学生	20	8月	1	5,600
	工作教室	小学生	20	8月	1	5,600
	理科教室	小学生	20	8月	1	7,800
	デコパージュ	小学生	20	11月	1	5,600
	クリスマスリース作り	小学生	20	12月	1	5,600
	プチチョコ作り	小学生	20	2月	1	8,800
	人形劇	親子	50	3月	1	7,370
合 計						300,000

## 瀬谷地区センターの管理に関する業務の収支予算書

(単位:千円)

		内 訳	金 額
収入合計(A)		①+②+③=A	75,175
項 目	①指定管理費	人件費～管理費分 事務経費 ----- ①小計	70,630
	②利用料金収入	充当分 ニーズ対応分 ----- ②小計	4,045
	③その他収入	雑収入、事業収入等	500
支出合計(B)			75,175
項 目	人件費	常勤職員給与、スタッフ賃金、アルバイト賃金 通勤手当、社会保険料等	34,475
	事務費	消耗品費、通信費、備品購入費、図書購入費 損害賠償保険等	2,898
	事業費	自主事業費、ワンパクホリデー事業費	1,300
	管理費	光熱水費、清掃費、修繕費、機械警備費 冷暖房設備費、消防設備費、電気設備費 害虫駆除費、その他保全費(植栽、廃棄物等)	29,900
	租税公課等	消費税	2,100
	ニーズ対応費	運営委員会や利用者のニーズにより執行	1,349
	事務経費	指定管理 費より支出	事務局経費
利用料金 収入より支 出		管理費充当分	0
収支(A)-(B)			0